

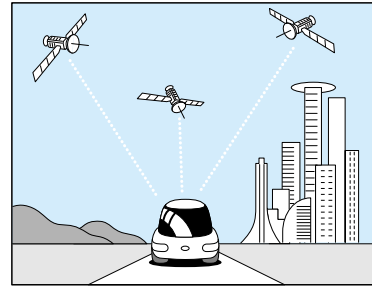
# ナビゲーションシステムとは

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートに登録することにより、目的地までの道案内をするシステムのことです。

## 自車位置測位の仕組み

### GPS(Global Positioning System)

アメリカ国防省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21,000kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。本機ではこのGPS衛星の電波を受信して自車の位置を約30~200mの誤差で測位します。



#### 現在地を測位するまでの時間

本機を最初にご使用になる時や、長時間ご使用にならなかったときは、自車の現在地を測位するまでに、5分程度かかります。また通常は見晴しのよい場所で、2分程度で測位します。

電源を入れてすぐに走行すると測位するまでの時間が長くなるので、見晴しのよい場所（GPS衛星の電波をさえぎる建物や樹木のない場所）で測位ができるまで停車していることをおすすめします。

### マップマッチング (Digital Map Matching)

自車の走行軌跡データと、地図データ上の道路形状を比較し、走行中の道を推測し地図の道路上に表示する機能です。

#### インテリジェント・マップマッチング3

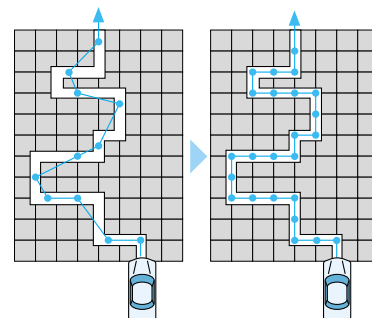
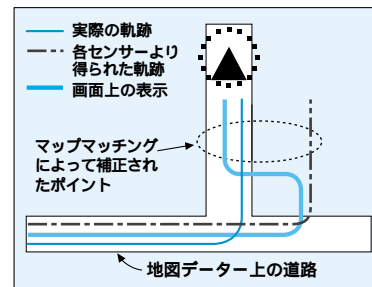
従来と比較して、より高精度な自車位置測位を実現しました。

##### 自車位置算出の性能UP

0.1秒毎に自車位置の計算を行い、自車の走行データと地図データの道路形状を比較。細街路などの短い距離で右左折を行う状況下でその効果を発揮します。

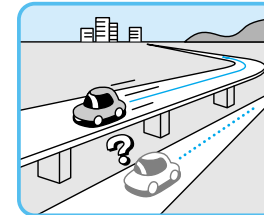
##### 方位修正の性能UP

道路のバンクや駐車場のターンテーブルなどで生ずる自車の進行方向の方位ずれをいち早く判断し、自車位置の補正精度を向上しました。

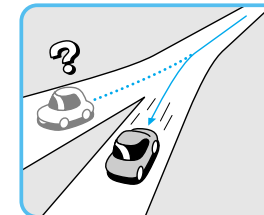


## 自車位置精度について

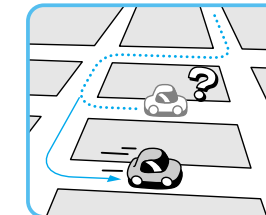
走行環境やGPS衛星の状態により自車マークが正しい位置を表示しないときがあります。新設道路など地図データが実際の道路形状と異なっている道路を走行後、地図データ上の道路に戻ると自車マークがずれることがあります。そのまましばらく走行すると、マップマッチングやGPS衛星からの情報を利用して現在位置を自動的に補正します。



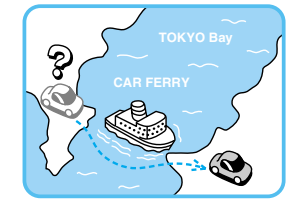
高速道路を走行しているのに、その側道に自車マークがのる場合があります。また、その逆の場合もあります。



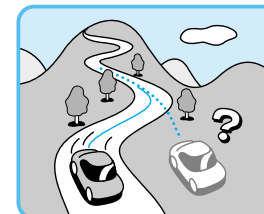
角度の小さなY字路を走行しているとき他方の道に自車マークがのる場合があります。



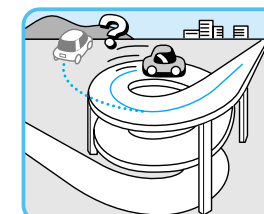
碁盤目状の道路を走行しているとき、隣の道路に自車マークがのる場合があります。



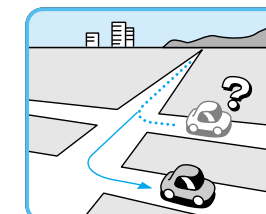
フェリー、車両運搬車などで移動した後、GPSの受信ができない時、自車マークが移動前の位置になっている場合があります。



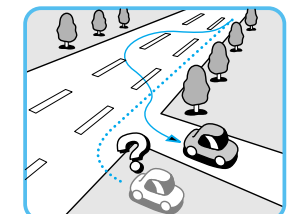
勾配の急な山岳等を走行しているとき。



ら旋状の道路等を走行しているとき。



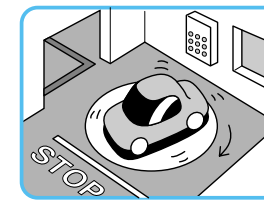
直線路を長時間走行した後、右左折したとき。



道幅の広い道路で蛇行運転したとき。



雪道・砂利道などの滑りやすい道路を走行している時。また、タイヤチェーン等を装着して走行しているとき。



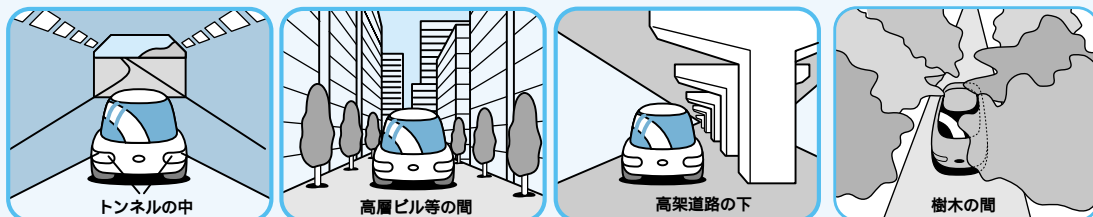
地下駐車場や立体駐車場で、螺旋状の道路を走行したあとや回転したあと一般道にでたとき。イグニッションキーのACC OFFの状態時、ターンテーブル等での旋回をおこなったとき。

# ナビゲーションシステムとは

## 自車位置精度について(つづき)

### GPS信号を受信しにくい場所

GPS衛星からの電波は、次のような場所では受信できないことがあります。



ルーフキャリアなど使用時には、GPSアンテナとルーフキャリアを離して設置してください。GPS衛星は アメリカの国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、自車マークがずれることがあります。

お知らせ

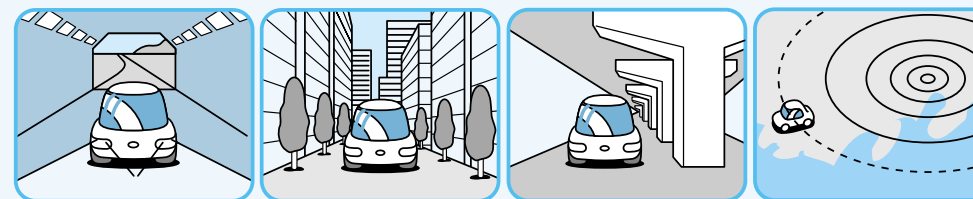


ACC ON後、しばらくはGPSが受信できるまで自車マークがずれることがあります。本機を取り付けて初めて走行するとき、自車マークが実際に走行している道路からずれることがあります。タイヤを交換したとき、特に応急用タイヤ使用時に、自車マークがずれることがあります。実際の向きと自車マークの向きが異なった場合、GPS衛星による位置修正が行われると自動的に方位修正されます。

## FM多重/ビーコンの受信について

### FM多重放送の受信について

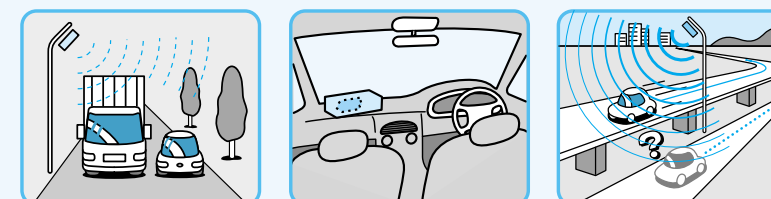
次のような場所では受信できないことがあります。



トンネルの中 高層ビルの間 高架道路の下 サービスエリア外  
FM多重の場合、一定周期で情報が更新されますので表示するまでに時間がかかる場合があります。(約3分程度)

### 電波ビーコンの受信について

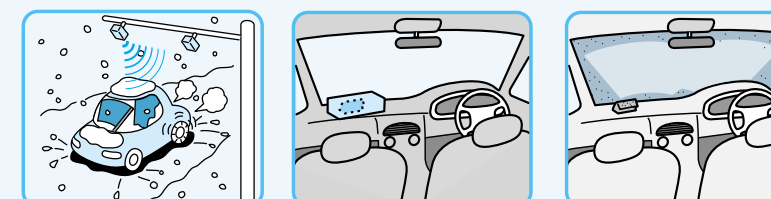
次のような状況では受信できないことや、誤って受信してしまう場合があります。



大型車と並走 アンテナの上に物を置く 高速高架道路の下  
高速高架下の一般道を走行している場合に、高速道路の電波ビーコンを受信してしまう場合があります。  
電波不透過ガラス装着車両では、電波ビーコンの受信ができないことがあります。取付の際は販売店にご相談ください。

### 光ビーコンの受信について

次のような状況では受信できないことがあります。

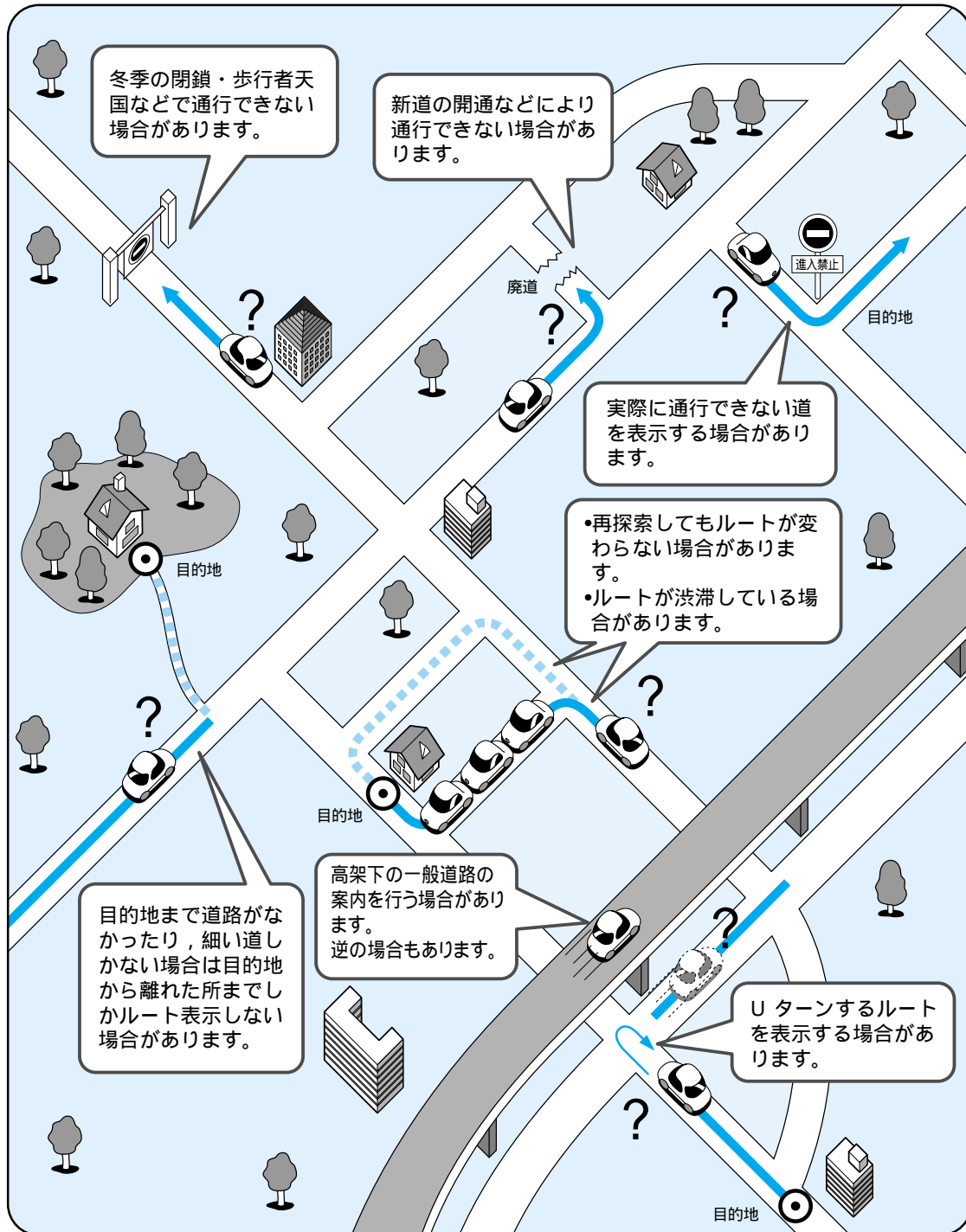


雪などの悪天候 アンテナの上に物を置く アンテナ受光部の汚れ フロントガラスの汚れ  
赤外線反射ガラス装着車両では、光ビーコンの受信ができないことがあります。取付けの際は販売店にご相談ください。

# ナビゲーションシステムとは

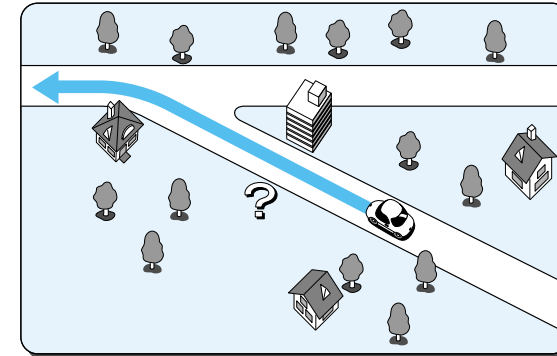
## ルート探索について

次のような場合は故障ではありません。

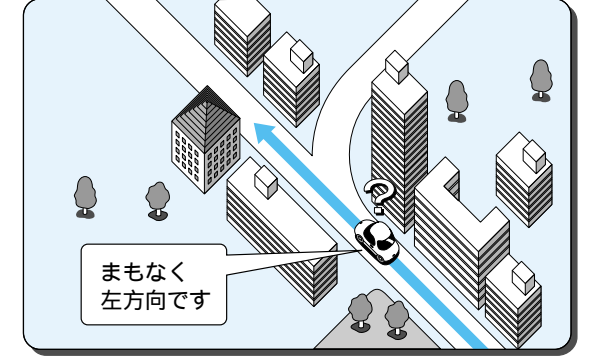


## ルート案内について

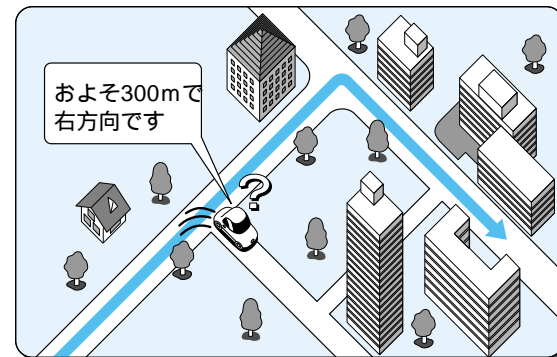
次のような場合は故障ではありません。



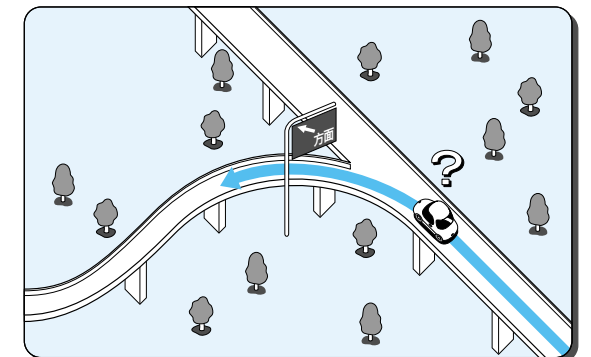
交差点で曲がるのに案内がされない場合があります。  
交差点名称が案内されない場合もあります。



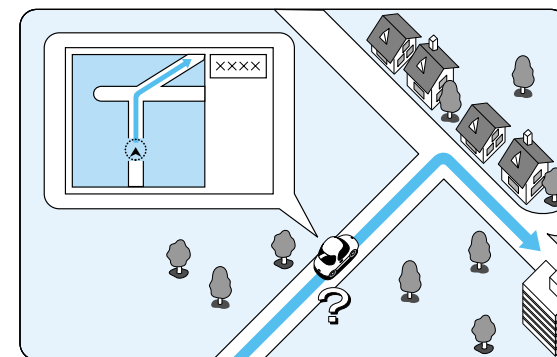
右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をすることがあります。



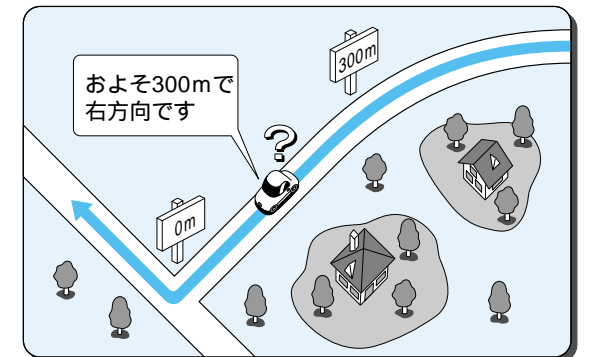
案内ルートを外れて手前の交差点等で曲がったときなど音声案内がされる場合があります。



方面案内が表示 / 案内されない高速道路・有料道路があります。



交差点拡大図が実際の道路形状と合わないことがあります。



案内距離が多少ずれることがあります。

# 故障について

## モニターディスプレイに何も表示しない

原因	処置
ディスプレイの電源が入っていない。 モード切替状態になっている。 ヒューズが切れている。 ビデオ信号コネクターの接続が間違っているか、接続が不完全。 車のバッテリー電圧が低下している。	電源を入れる。 リモコンのモードボタンを押す。 お買い上げの販売店にご相談ください。 取付説明書を参照し、接続を確認する。 バッテリーを充電または交換する。

## リモコン操作ができない

原因	処置
リモコンの電池が消耗している。 電池の+ - が逆に挿入されている。 受光部に対するリモコンの向きが不的確。 受光部の配線が不完全。 「NAV..TV」スイッチがTV側に切り替わっている。	電池を交換する。 電池を入れ直す。 受光部に向けて操作する。 取付説明書を参照し、接続を確認する。 スイッチを切り替える。

## 走行中の自車位置が正しく表示されない

原因	処置
ACC OFFの状態では自車位置が変わった。 ・フェリーでの移動 ・駐車場のターンテーブルでの回転 ・レッカー車による移動 GPSからの信号の誤差が大きい。 距離補正が完了していない。 車速パルスが正しく接続されていない。	しばらく走行する。 しばらく走行する。 距離補正の完了を確認する。 取付説明書を参照し、接続を確認する。

## 自車位置を表示しない

原因	処置
地図モード画面になっている。	リモコンの現在地ボタンを押す。

## GPSマークを表示しない

原因	処置
障害物などGPS信号が受信できない。 GPSアンテナのコードの接続が不完全。	障害物がなくなると受信する。 取付チェック画面でGPSアンテナの接続状態を確認し、未接続であれば取付説明書を参照し、接続を確認する。

## 音声案内がされない

原因	処置
音量の設定が0になっている。 ルートから外れている。 ルートに対して逆走行している。 音声用コネクタ、スピーカー用コードの接続が不完全。 現在細街路を走行している。	音量の設定を行う。 現在地画面でルート案内の表示を確認し、ルートに戻った後、再ルート探索を行う。 目的地の方向を確認し、再ルート探索を行う。 取付説明書を参照し、接続を確認する。 細街路走行中の音声案内は行いませんが、故障ではありません。

## リモコン操作時の「ピッ」音がでない

原因	処置
スピーカー用コードの接続が不完全。 ビープ音設定がOFFになっている。 モニター設定での設定が正しくない。	取付説明書を参照し、接続を確認する。 ビープ音の設定を行う。 接続しているモニターに合ったタイプをモニター設定で選択する。

## 地図を表示しない（白い画面が出る）

原因	処置
地図ディスクに結露またはキズ、汚れなどがある。	結露、キズ、汚れがないか確認する。 (地図データの読み込みの際、少しの間白い画面になる場合があります。)

## 自動的にディスクがイジェクトされる

原因	処置
ディスクが汚れている、または裏返しになっている。 ディスクにキズがついている。	ディスクを確認する。 ディスクを確認する。 ディスクが汚れている場合 (P109参照)

## ナビ本体が暖くなる

原因	処置
長時間継続して使用している。	ナビゲーションが正常に作動している場合は、故障ではありません。

# 故障について

## ルート案内中に料金案内されない

原因	処置
ルートが高速上から始まっている。	高速道路上でオートルートや再探索が発生したときなど、ルートが高速道路上で始まった場合、音声案内されませんが、故障ではありません。

## 有料道路以外で有料案内する

原因	処置
地図データ上で有料道路判定をしている。	実際の道路と異なる場合（最近有料化されたなど）のために起こる場合があります。

## VICS関連の情報が表示されない

原因	処置
ナビ本体・アンテナの接続が正しく行われていない。 光・電波ビーコンアンテナの設置状態が悪く受信できない。	取付説明書の「配線の仕方」を参照して正しく接続する。 ・取付説明書の「取り付け方」を参照して光・電波ビーコンアンテナの設置場所を確認する。 ・アンテナの上に物を置かない ・極端にフロントガラスが汚れている場合は、きれいにする。
VICSが放送されていない放送局を受信している。 FMの電波が弱い。	VICSを放送している局を受信する。
FM多重放送局を受信しているが、情報が表示されない。 地図情報の保持時間が過ぎた。 VICSのサービス外の地図を表示している。	・トンネルやビルの陰などの障害物の無い所に移動する。 ・電波の強い周波数のVICS文字多重放送局を受信する。（ただし放送局の電波が届く圏内でのみ）
アンテナエレメントを引き伸ばしていないか、折り畳んだままの状態で使用している。	ACC ON後、情報を表示するまで、多少の時間がかかる。 新しい情報の受信を待つ。 VICSのサービスを行っている圏内の地図を表示してください。 TV用アンテナのエレメントを正しく引き伸ばした状態でご使用ください。詳しくは取付説明書参照。

# 故障について こんなメッセージが出たときは

## メッセージ

## 原因と処置

ルート案内を中止します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルート案内中にスクロール操作を行ったとき。 → <b>現在地</b> を押す。</li> </ul>
行程距離が長すぎるため探索できません。再設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>行程距離が1000km以上のとき。 → 目的地、経由地を変更して再度ルート探索を行ってください。</li> </ul>
パナソニック専用地図ディスクに入れ替えてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定外の地図ディスクを入れたとき、または地図ディスクの裏表が逆のとき。 → 地図ディスクを確認してください。</li> </ul>
ディスクをお確かめください。	
このディスクには指定の地図データがありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択地点のデータが無い地図ディスクで、現在地・地点・走行軌跡の呼び出しを行ったとき。 → 選択地点の地図データが入っている地図ディスクに交換してください。</li> </ul>
地図データを読み込み中です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープニング画面が表示されているとき。 → 地図ディスクに結露、キズまたは汚れなどが無いか確認してください。 確認後も、このメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。</li> <li>種々の操作をしたとき。 → 再操作しても、このメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。</li> </ul>
VICS の情報は ありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>VICS 情報がない場合に表示されます。 → FM チューナーの周波数設定や光・電波ビーコンのアンテナが正しく設定されていることを確認してください。</li> </ul>

# 本機のお手入れ・ディスクの取り扱い

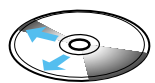
## 本機のお手入れ

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類をしますとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書にしたがってください。
- 市販のDVD用レンズクリーナーは使用しないでください。クリーニングを行う場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



## ディスクのお手入れ

- 水を含ませた柔らかい布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭いてください。



中心から外に向かってふいてください。



ディスク面は回転する方向にふかないでください。

## ディスクのお手入れ

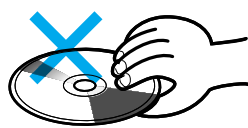
- 水を含ませた柔らかい布で拭いた後、乾いた柔らかい布で拭いてください。

## 結露について

- 寒いときヒーターをつけるなどで、急に車内の温度が上がったとき、本体内部の光学系レンズや地図ディスクに露（水滴）を生じることがあります。このような現象を結露といいます。結露したままですと、レーザーによる読み取りができず、正常な動作をしないことがあります。
- 結露の状況にもよりますが、地図ディスクを取り出して約1時間ほど放置しておけば、結露が取り除かれ正常に動作するようになります。もし、何時間たっても正常に動作しない場合はお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」にご相談ください。

## 取り扱い上のお願い

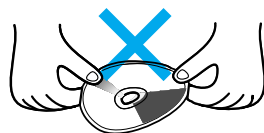
- ケースからの出し入れにご注意ください。
- ラベル面や記録面に紙などを貼ったり、キズをつけたりしないでください。
- 地図ディスクは曲げないでください。
- 地図ディスクの二重入れはしないでください。



ディスク面に触れないでください。

## 保管上のお願い

- 長時間使用しないときは、汚れ、ゴミ、キズそりなどを避けるため、地図ディスクを必ずケースに入れて保管してください。
- 次のような場所に置くことは避けてください。
  - 1 長時間直射日光の当たる場所。
  - 2 湿気やゴミ、ほこりの多い場所。
  - 3 暖房器具の熱が直接当たる場所
  - 4 車のシート、ダッシュボードの上。



地図ディスクは曲げないでください。

# 仕様

本体部	電源電圧 : DC12V (試験電圧14.4V) - アース	GPSアンテナ部	形式 : マイクロストリップ方式
消費電流	: 2.0A以下	外形寸法	: 35mm × 14mm × 39mm (幅 × 高さ × 奥行き)
外形寸法	: 250mm × 60mm × 187mm (幅 × 高さ × 奥行き)	質量	: 120g (コード含む)
質量	: 2.6kg	リモコン部	外形寸法 : 45mm × 43mm × 152mm (幅 × 高さ × 奥行き)
受信周波数	: 1575.42MHz	質量	: 77g (電池重量含まず)
受信感度	: -130dBm		
受信方式	: 平行8チャンネル (常時8衛星受信可能)		
受信符号	: C/Aコード		
チャンネル方式	: マルチチャンネル方式		
チャンネル数	: 8ch		
受信可能衛星数	: 最大8衛星 (地図ディスク)		
	松下オリジナルフォーマット		

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# VICSについてのお問い合わせ

VICSの車載機の動作，その他に関するもの  
VICSのサービスエリアに関するもの  
その他，上記に類するもの

これらのお問い合わせは，お買い上げいただいた販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にお問い合わせください。

VICSの概念，計画，または表示された情報内容に関するものは，  
(財) VICSセンターへお問い合わせください。

(但し，地図表示型の表示内容は除く)

## (財) VICSセンター (東京センター)

電話受付 9:30~17:45 (土曜・日曜・祝祭日を除く)  
番号 03-3592-2033  
06-6209-2033

FAX受付 24時間  
FAX番号 03-3592-5494

## VICS削除リンクに関する告知

VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）を地図上に表示するためあらかじめ地図ディスクに情報提供用の単位（以下，VICSリンクと称します）を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない，より正確な情報提供をするため，必要に応じ毎年，VICSリンクの追加・変更が行われます。過去からのVICSリンクの情報を永続的に提供することは容量などの理由で不可能です。追加・変更が行われた場合，該当のVICSリンクについて3年間は情報提供が行われますが，それ以降は，情報提供が打ち切られることになっております。

このため，VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の表示は「本製品」発売後，3年程度で一部の道路において情報が表示されなくなることがあります。より正確に情報を表示するためには，最新の年度更新版地図ディスク（別売）をご使用いただきますようお願い申し上げます。

(本製品に付属の地図ディスクは2000年2月版です)

## VICS情報有料放送サービス契約約款

### 第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下『当センター』といいます。）は，放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき，このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め，これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは，この約款を変更することがあります。この場合には，サービスの提供条件は，変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては，次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス  
当センターが自動車を利用中の加入者のために，FM多重放送局から送信する，道路交通情報の有料サービス
- (2) VICSサービス契約  
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者  
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー  
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し，放送番組の視聴を可能とするための機器

### 第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには，次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス  
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス  
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス  
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは，原則として一週間に概ね120時間以上のサービスを提供します。

### 第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは，VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は，別表1のとおりとします。  
ただし，そのサービス提供区域であっても，電波の伝わりにくいところでは，VICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは，VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより，契約の申し込み及び承諾がなされたものとみなし，以後加入者は，継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は，VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより，第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

# VICSについてのお問い合わせ

(契約上の地位の譲渡又は継承)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の継承を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1)加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2)加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能になったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものとみなされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

## 第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表2に定める定額料金の支払いを要求します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

## 第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。  
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

## 第6章 雑 則

(利用に係わる加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認められた場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表1]「サービスの提供地域」

東京都	23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、田無市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、保谷市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市
神奈川県	厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市
埼玉県	上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、浦和市、大宮市、桶川市、春日部市、上福岡市、川口市、川越市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、与野市、和光市、蕨市
千葉県	我孫子市、市川市、市原市、浦安市、柏市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市
愛知県	安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、半田市、尾西市、碧南市
大阪府	池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市
京都府	綾部市、宇治市、亀岡市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市
長野県	飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市
兵庫県	相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市
福岡県	飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市
広島県	因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市
宮城県	石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市
北海道	赤平市、芦別市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、札幌市、砂川市、滝川市、千歳市、苫小牧市、美唄市、三笠市、夕張市
静岡県	熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、清水市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市
群馬県	安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市
福島県	会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市
岡山県	井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市
沖縄県	糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市
宮崎県	小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市
岐阜県	恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市
三重県	伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松坂市、四日市市
山口県	岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、新南陽市、徳山市、長門市、萩市、光市、防府市、美弥市、柳井市、山口市
茨城県	石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市
和歌山県	有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市
滋賀県	大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市
奈良県	生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

[別表2] 視聴料金 300円(消費税別)

《付則》この規定は、平成12年9月1日以降、運用開始後実施します。



# メニュー階層一覧

## メニュー画面



ジョイスティックで  
行き先 / 探す / VICS / 情報 / 詳細設定を  
選択してください。



### 行き先

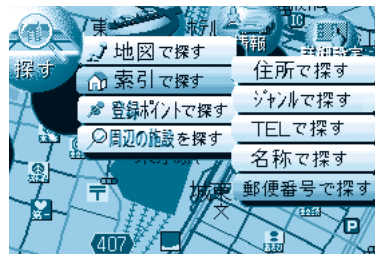


- 30ページ参照
- 30ページ参照
- 32ページ参照
- 34ページ参照
- 36ページ参照
- 36ページ参照
- 38ページ参照

### 探す



- 30ページ参照
- 40ページ参照
- 40ページ参照
- 42ページ参照



- 32ページ参照
- 34ページ参照
- 38ページ参照
- 36ページ参照
- 42ページ参照

- 44ページ参照
- 44ページ参照

### VICS



- 76ページ参照
- 80ページ参照

### 情報

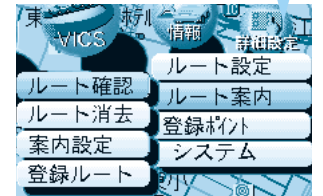


- 18ページ参照
- 16ページ参照



- 56ページ参照
- 51ページ参照
- 92ページ参照
- 62ページ参照

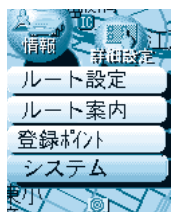
### 詳細設定



- 66ページ参照
- 64ページ参照
- 70ページ参照
- 68ページ参照



- 84ページ参照



## ナビゲーションの専門用語

- 3Dハイウェイ分岐案内 ...ルート案内中に高速道路の分岐点（ジャンクションや出口）付近で立体的な分岐図を表示します。
- 3D立体交差点拡大図 .....一般道路での立体交差または、高速道路の入口でアニメーション的な拡大図を表示します。
- オープニング画面.....車のイグニッションスイッチを ON または ACC にすると表示される初期画面のことです。本機内部でシステムを起動させる準備をしています。
- バーチャルビュー.....3D キーボタンの操作により、地図の視点を上昇・下降、および左右360°に回転させて表示をします。
- 拡張ユニット.....新機能をシステムアップできる各種オプション装置です。
- 自車位置.....現在、自分の車のいるところです。  
現在地 ボタンを押すと、どの画面からでも自車位置の地図を表示します。
- 車速パルス.....車の走行距離を検出するための信号です。
- 走行軌跡.....自車がそれまでに走ってきた道のり表示です。
- ルート案内.....自車位置から行きたい目的地までの自動ルート探索と経路の誘導案内です。
- セーフティマップ.....ルート案内中に表示する一般道路の簡易な地図です。
- ハイウェイマップ.....高速道路やインターチェンジ（IC）、サービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）などを見やすい図形で表示します。
- 全自動距離補正.....車の走行距離は車速パルスに一定の係数（以下距離係数と呼びます。）を掛けて算出します。この距離係数は車種毎に異なるだけでなく、タイヤの空気圧や摩耗度等によっても変化します。車ごとに異なる距離係数の設定や補正を自動的に行います。
- 地図スクロール.....ジョイスティックで地図表示を移動させることです。
- 登録ポイント.....目印となる場所を地図上に設定することができます。その場所のことです。
- トークバック.....ルート案内以外でのリモコン操作に対応した音声案内。
- 立体交差点案内.....3D 立体交差点拡大図の表示場所に限り、立体交差に応じた音声案内を行います。
- ルートスクロール.....ジョイスティックでルートに沿って地図表示を移動することです。
- 都市高速.....首都高速（高速神奈川線を含む）、名古屋高速、阪神高速、福岡高速、北九州高速。
- AV リンク .....テレビ等ナビゲーション以外の画面を表示しているときに、交差点拡大図および 3D ハイウェイ分岐案内を表示するタイミングでナビゲーションの画面に自動的に切り替えます。

## VICS 関連の専門用語

- FM 多重.....FM 放送を受信して、VICS の情報を受信します。
- 電波ビーコン .....高速道路に設置されているビーコンで、ビーコンの脇を通過して、VICS の情報を受信します。
- 光ビーコン .....一般道路に設置されているビーコンで、ビーコンの直下を通過して、VICS の情報を受信します。
- FM 文字多重放送.....FM 放送を受信して、文字・図形情報を受信する放送 JFN 系列「見えるラジオ」、J-WAVE「アラジン」などに対応します。
- 文字情報（レベル1）.....交通情報を文字（2行×15文字）で表示します。
- 図形情報（レベル2）.....交通情報を簡易な図形で表示します。
- 地図情報（レベル3）.....交通情報を地図上に表示します。
- 渋滞情報.....地図上に道路の混雑具合を矢印で表示し、混雑具合により、色別で表示します。
- 事象規制情報.....道路上の規制等をマークで表示し、規制範囲があるときは、範囲を直線で表示します。
- 駐車場情報.....地図上に駐車場や SA・PA の混雑具合をマークで表示し、駐車場名、料金、営業時間なども表示されます。
- 広域エリア.....FM 放送のサービスエリアをカバーします。
- 極小ゾーン.....電波ビーコン、光ビーコンの設置位置からおよそ前方 30kmをカバーします。
- 緊急メッセージ.....地震や津波などの緊急事態を通知する情報です。緊急メッセージを受信すると、直ちに画面表示します。
- 注意警戒情報.....障害直近での注意喚起をうながす情報です。注意警戒情報を受信すると、直ちに画面表示します。
- ネット選局.....VICS の受信感度が低下すると、異なる周波数の同系列局に周波数を自動で切り替えることで、常に良好な受信状態が得られます。
- タイムスタンプ.....VICS から交通情報が提供された時刻（時 分）の目安です。
- DRGS .....VICS の交通情報の変化によって、目的地までの最適なルートを探索（ダイナミック・ルート・ガイダンス・システム）します。
- D-GPS .....GPS 信号を D-GPS 基準局で受信し、測位誤差を計算した後の位置補正データの送付により精度の高い位置情報を提供します。

# 索引

## 機能編

<b>あ行</b>	
明るさ設定	88・89
安全上のご注意	6
案内モード	92・93
緯度・経度で	
インテリジェント・マップマッチング3	100
迂回探索設定	94・95
迂回探索	61
エリア情報	46・47
オートマップメモリー	30・31
オートリルート	92・93
音声設定	88・89
<b>か行</b>	
学習レベル	17
画面位置調整	90・91
カラー設定	88・89
規制情報	74
距離補正	16・17
緊急メッセージ	75
グラフィカルマップ	20
現在地画面	12
交差点拡大図	22
高速道路マップ	84・85
<b>さ行</b>	
細街路探索設定	94・95
細街路探索について	50
再探索	60
サテライトマップ	20
サブメニュー	14・15
残距離表示設定	92・93
自車位置測位の仕組み	100
自車位置精度について	101
自宅探索	30・31
自動帰路探索	94・95
車種設定	98・99
車速パルス	16・17
受信案内	98・99
VICSマーク表示	96・97
渋滞情報	74
渋滞情報表示	96・97
詳細地図	20
スクロール設定	86・87
スタンダードマップ	20
スタンダードマップ設定	84・85
セーフティマップ	20
セーフティマップ表示	92・93
走行軌跡表示	86・87
操作画面切り替え	29
<b>た行</b>	
地図画面について	12・13
地図上に表示される交通情報	74・75
地図ディスク	10・11・109

地図モード画面	13
チューナーマーク	24
注意警戒情報	75
駐車場, SA・PA情報	74
昼夜切替	90・91
電波ビーコン	72・73
電波ビーコンの受信について	103
ドライブスポットガイド	25
ドライブスポットガイド設定	84・85
<b>な行</b>	
二画面切り替え	28・29
ノースアップ	28・29
<b>は行</b>	
ハイウェイマップ	23
ビーコンでVICS情報を受信すると	73
光ビーコン	72
左画面	29
フロントワイド	86・87
ヘディングアップ	28・29
補助地図画面	26
<b>ま行</b>	
マップマッチング	100
右画面	29
<b>や行</b>	
優先道路	43
<b>ら行</b>	
ランドマーク	25
ランドマーク表示設定	86・87
リニアスケール	29
料金案内	59
ルートスクロール	60
レンガイド図表示設定	92・93
<b>数字</b>	
1画面表示	28
2画面表示	28
3Dレーンガイド	22
3D立体交差点拡大図	22
3Dハイウェイ分岐案内	23
3Dハイウェイ入口案内	22
3Dランドマーク	22
10キー	46・47
<b>アルファベット</b>	
AVリンク	90・91
FMインフォメーション表示	96・97
FM多重放送の受信について	103
GPS	100
GPS信号を受信しにくい場所	102
VICSについて	72
VICS情報のマークの種類	74
VICS経路探索	73・98・99

## 操作編

<b>あ行</b>	
案内中のルートを見る	56
行き先を取り消す	50
以前に検索した地図から	30・31
英数字を入力するには	68
英数字の小文字/半角を入力するには	68
エリア内の施設情報を見る	46・47
覚えておきたい場所を登録する	64・65
<b>か行</b>	
画面位置表示の設定	18・19
観光スポットで	34・35
カタカナを入力するには	68
カタカナの小文字/半角を入力するには	68
漢字を入力するには	69
距離補正を確認する	16・17
記号を入力するには	68
詳しく探す	44・45
経由地を設定・修正する	52・53
広域検索	44・45
好みのメディアのVICS情報を表示する	78・79
交通情報を利用してルート探索する	73
<b>さ行</b>	
サブメニューを使って	14・15
詳細検索	44・45
自車位置を変更する	18・19
縮尺を切り替える	28・29
住所で	32・33
ジャンルで	34・35
周辺の施設から	44・45
出発地・目的地を設定する	52・53
シミュレーションを行う	56・57
自宅を登録する	18・19
受信する放送局を選ぶ	80・81
受信感度によって周波数を自動で切り替える	82・83
進行方向に地図を合わせる	28・29
スクロールする	56・57
走行する道路に合わせてVICS情報を表示する	78・79
走行中の道路を間違っていた場合	61
<b>た行</b>	
立ち寄りたい経由地を追加する	52・53
地図の傾きを変える	28
電話番号で	38・39
都市高マップで	42・43
登録ポイントから	36・37
通りたい道路を設定する	54・55
途中で渋滞や事故があった場合	61
登録したルートを呼び出す	62・63
登録したルートの名称を変更する	62・63
登録したルートを消去する	62・63

登録したポイントを読み出す	66・67
登録したポイントの情報を見る	66・67
登録したポイントを消去する	68・69
登録日付けを変更する	70・71
<b>は行</b>	
ハイウェイマップで	40・41
場所を変更する	70・71
ハイウェイマップ表示中で渋滞情報が表示される場合	75
配線を確認する	16・17
広い範囲で	44・45
ひらがなを入力するには	68
ひらがなの小文字を入力するには	68
別道路探索	54
別ルートを探る	56・57
<b>ま行</b>	
マーク/サウンドを変更する	70・71
メニュー画面を使って	12・13
名称で	36・37
メモを入力する	70・71
メニュー画面からVICS情報を見る	76・77
もう一度ルート探索したいとき	60
<b>や行</b>	
郵便番号で	42・43
<b>ら行</b>	
ルート探索中に優先道路をきめるには	51
ルート探索中に探索中止するには	51
ルートを確認するには	51
ルートを消去する	51
ルート情報を表示する	56・57
ルートを登録する	62・63
<b>わ行</b>	
ワンタッチ検索で	46・47
ワンタッチルート探索の場所を登録する	64・65
<b>数字</b>	
2画面にする	28・29
3Dランドマークで	34・35
<b>アルファベット</b>	
FM文字多重放送について	73
FM多重でVICS情報を受信すると	73
FM文字多重情報を自動的に表示させる	76・77
FMチューナーの受信状態を見る	80・81
FM文字多重情報を見る	80・81
GPS衛星からの受信状態を知る	18・19
TELで	38・39
TELを入力する	70・71
VICS情報マークの内容を確認する	78・79
VICS情報を画面から消去する	78・79

# アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「故障について」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

修理・お取り扱いなどのご相談は...  
お買い上げの販売店 または  
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ

その他のお問い合わせは...  
「お客様相談室」へ

お客様相談室

 **0120-50-8729**

フリーダイヤル（料金無料）  
受付 9：00～17：00  
（土・日・祝祭日・弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CN-DV2100D CN-DV2100WD
販売店名	☎ ( )	—	
お客様 ご相談窓口	☎ ( )	—	

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地  
☎（045）932-1231（大代表）

YEFM283630 B1000-0